

令和7年度1月補正予算の概要について



1 予算編成の考え方・概要

物価・エネルギー価格の上昇による市民生活や事業活動に対する影響の軽減とともに地域交通の維持などのため、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した事業のほか、クマ対策に係る事業などについても実施する。

- 全市民に対する給付金の支給やプレミアム付き電子商品券の発行に係る経費を計上。
- 物価高騰に直面する医療機関（市立病院を含む）に対する支援に係る経費を計上。
- 放課後児童クラブや保育所等に対する光熱費の支援に係る経費を計上。
- その他、運送事業者や路線バス、農畜産事業者等に対する支援等のほか、クマ対策や急傾斜地崩壊対策に係る経費を計上。

2 補正額及び歳出予算の状況

(1) 今回補正額 2,475,200千円

(2) 歳出予算の状況

[一般会計]

単位：千円

区分	予算額	財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
令和7年度	現計予算額	127,713,830	25,407,213	9,754,706	8,765,300	5,663,690	78,122,921
	補正予算額	2,475,200	2,448,583	4,721	17,200	0	4,696
	補正後予算額	130,189,030	27,855,796	9,759,427	8,782,500	5,663,690	78,127,617



3. 計上した事業

■ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用する事業（事業費 2,448,583千円）

(1) 家計応援給付金事業 1,630,000千円 〔市長公室企画調整課〕

全市民に対し、1人当たり5,000円を支給し、物価高が続く中での市民生活を支援するための経費。

(2) 医療機関物価高騰対策緊急支援事業 135,897千円 〔保健所企画総務課〕

物価高騰に直面する市内の病院、診療所、薬局等の医療機関に対して支援金を支給し、医療機関の安定的かつ継続的な事業運営を支援するための経費。

対象となる医療機関数：808施設

(3) こどもの貧困の解消に向けた対策（食料支援）事業 6,039千円 〔子ども未来部子ども青少年課〕

物価高騰の影響を受けている小・中学校生が属する生活が困窮している世帯等に対して、給食の提供を受けられない春休み期間に食料支援をするための経費。

対象となる世帯：フードバンクこども応援プロジェクト（冬期）において支援を受けた世帯

(4) 放課後児童クラブ光熱費支援事業 2,820千円 〔子ども未来部子ども青少年課〕

エネルギー価格高騰の影響を受けている放課後児童クラブに対し、支援金を支給し、健全な運営の維持を支援するための経費。

(5) 光熱水費助成事業（私立児童福祉施設分） 7,860千円 〔子ども未来部子育てあんしん課〕

(6) 光熱水費助成事業（公立保育所分） 420千円 〔子ども未来部子育てあんしん課〕

エネルギー価格高騰の影響を受けている保育所等に対し、支援金を支給し、健全な運営の維持を支援するための経費。

(7) 物価高騰対応生活者支援事業 308,066千円 〔商工労働部経済企画課〕

物価高騰の影響により、家計負担が大きくなっている市民の負担を緩和するとともに、地域における消費の下支えを目的としたプレミアム付き電子商品券を発行するための経費。

内容：プレミアム率20%の電子商品券800,000セットを発行。（1セットにつき1,200円分使用可能な電子商品券を1,000円で販売）
リフォーム工事を行った場合に、60,000円の電子商品券を進呈。（800件分）

令和7年度1月補正予算の概要について



(8) 運輸事業者運行支援緊急対策支援金支給事業 31,809千円 〔商工労働部経済企画課〕

長期化するエネルギー価格高騰の影響を受けている運輸事業者に対し、支援金を支給し、安定的な経営を支援するための経費。
支給額：貨物車両1台につき16千円

(9) 工業用LPガス料金支援金支給事業 1,818千円 〔商工労働部ものづくり推進課〕

エネルギー価格高騰の影響を受けている工業用LPガスを利用する事業者に対し、価格上昇分の一部を補助し、経営の安定を支援するための経費。

(10) 畜産業者支援事業 20,510千円 〔農林部農政課・玉山総合事務所産業振興課〕

子牛の価格下落による影響を受けている酪農・繁殖農家に対し、価格下落分を支援し、経営の安定を図るための経費。
1頭当たりの支給額：乳用子牛 13千円
肉用子牛 29千円（令和7年1月～3月販売分）
18千円（令和7年4月～6月販売分）

(11) 農業生産資材価格高騰対策支援事業 189,602千円 〔農林部農政課・玉山総合事務所産業振興課〕

肥料や農薬などの農業生産資材の価格高騰の影響を受けている農業者の負担を軽減するため、資材値上がり分を支援し、経営の安定を図るための経費。

(12) 農業水利施設省エネルギー化推進対策事業 590千円 〔農林部農政課〕

省エネルギー化に取り組む土地改良区が維持管理する農業水利施設の電気料金高騰に対して支援するための経費。

(13) 公共交通利用促進対策事業（地方バス路線存続支援分） 12,141千円 〔建設部交通政策課〕

(14) 公共交通利用促進対策事業（公共交通維持支援分） 20,325千円 〔建設部交通政策課〕

路線バスの国庫補助路線において、補助対象経費から減額等されているバス事業者負担額を補填する支援を行い、バス路線の維持を図るほか、物価・エネルギー価格高騰の影響や利用者の減少により厳しい経営環境にある公共交通事業者に対し、バス1台につき30千円、タクシー1台につき15千円を支給し、安定した運行の維持・確保を図るための経費。

(15) 観光基盤維持支援事業 4,860千円 〔交流推進部観光課〕

エネルギー価格高騰の影響を受けている貸切観光バス事業者に対し、支援金を支給し、事業継続を支援するための経費。
支給額：バス1台につき30千円

令和7年度1月補正予算の概要について



(16) 動物公園飼料価格高騰対策支援事業 1,719千円 〔都市整備部公園みどり課〕

飼料価格高騰の影響を受けている動物公園指定管理者に対し、価格上昇分を補助し、施設の安定的な運営を支援するための経費。

(17) 指定管理者エネルギー価格高騰対策支援事業 18,612千円

エネルギー価格高騰の影響を受けている公の施設の管理者に対し、光熱費等の支援を行い、施設の安定的な運営を図るための経費。
支給対象：8団体19施設

(18) 病院事業会計への負担金、貸付金及び出資金（盛岡市立病院物価高騰対策支援事業） 57,027千円 〔財政部財政課〕

安定的な医療提供体制の継続のため、市立病院に対して、燃料費や光熱水費等の上昇に伴う経費の増加分を支援するための経費。

■ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業以外の事業（事業費 25,085千円）

(19) 自然環境等保全事業 7,075千円 〔環境部環境企画課〕

緊急銃猟に必要な資機材の追加整備のほか、クマの出没情報の多い市有地の刈払い、誘因物の除去や緩衝帯の整備を効果的に進めるためのクマの動向調査などを実施するための経費。

(20) 有害鳥獣対策事業 743千円 〔農林部農政課・玉山総合事務所産業振興課〕

クマ捕獲等資機材を購入するための経費。

内訳：農政課分 275千円

産業振興課分 468千円

(21) 急傾斜地崩壊対策事業 17,267千円 〔建設部河川課〕

安倍館町の急傾斜地について、市有地も含めて岩手県が崩落対策事業を実施することから、岩手県に対し事業負担金を支出するための経費。

令和7年度1月補正予算の概要について



4 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の予算措置状況

臨時交付金 交付限度額	予算計上額	令和7年度		残額
		12月補正 (5号補正)	1月補正 (6号補正)	
推奨事業メニュー分	2,777,489	121,614	2,448,583	207,292
うち食料品特別加算分	956,882	0	956,882	0
合計	2,777,489	121,614	2,448,583	207,292

※交付金の残額については、令和8年度当初予算での活用を検討中。

5 企業会計 【病院事業会計】

収益的収入

単位：千円

科目	現計予算額	補正額	補正後予算額	備考
第1款 事業収益	4,477,200	57,027	4,534,227	
第2項 医業外収益	654,400	57,027	711,427	一般会計負担金

収益的支出

単位：千円

科目	現計予算額	補正額	補正後予算額	備考
第1款 事業費	5,100,200	57,027	5,157,227	
第1項 医業費用	5,047,600	57,027	5,104,627	診療材料費、光熱水費、燃料費、委託料